

第 4 回上期分区郡別セミナー

A ゾーン職業奉仕セミナー報告書

地区職業奉仕委員会
委員長 海 寶 勘 一
C ゾーン担当
委 員 鈴木 悦朗

去る 11 月 30 日(土)、第 4 回 A ゾーン(第 1+10+12+13 分区・21RC) 職業奉仕セミナーを松戸商工会議所で開催いたしました。【職業奉仕の精神を学び合いロータリアンの心を輝かせよう】というのが今年度の地区職業奉仕委員会のテーマです。

世界中のほかの奉仕団体にはない「職業奉仕」の精神とは何か、その理念と歴史的な経緯を再確認し、その後、参加者の皆様と語り合い、理解を深めていただこうと上半期に開催してきたセミナーは、この 4 回目のセミナーで最終回となります。

A ゾーン参加クラブは 18 クラブから、総勢 27 名の出席を頂きました。セミナーの冒頭に、参加者全員による「四つのテスト」の唱和が行い、海寶勘一委員長より、セミナー開催趣旨説明が行われました。



第 1 部では【職業奉仕の精神を学び合いロータリアンの心を輝かせよう】をテーマにロータリーの源流の会(田中毅会長)が作成したパワーポイント(PPT)を基盤として、前 RI 会長田中作次氏や職業奉仕に造詣が深い第 2680 地区深川純一氏、当地区の歴代ガバナー、そして関ロガバナーの職業奉仕に対する考え方を紹介するカタチで、今回のセミナーのために地区委員が再編集をしたものを使用しました。

ロータリーの綱領(目的)の再確認から、職業奉仕の理念をロータリーに導入したアーサー・フレデリック・シェルドンの「よく奉仕(サービス)した者が報われる」考え方を理解することに始まり、リピーターを得る具体的経営方法、職業倫理訓、四つのテスト、決議 23-34 について、職業奉仕の具体例、社会奉仕と職業奉仕の違い等の概要、歴代ガバナーの職業奉仕に関する所感、関ロガバナーの職業奉仕に関する思いを 30 分という時間制限の中で PPT を用い、説明させていただきました。

コーヒーブレイクの後の第 2 部のテーブルディスカッションでは「【最もよく奉仕をするもの、最も多く報いられる】という職業奉仕の理念と実践についてどう思われますか?」「あなたもクラブも職業奉仕に関して、どんな取組をしていますか?」の主に 2 つのテーマについてディスカッションし、自由闊達な意見交換が行なわれ、会員相互の意見交換が如何に、クラブや会員を活性化させる基礎を築くか改めて感じました。

各テーブルからの発表では「PPT によって職業奉仕について再認識できた」「社会奉仕との違いを理解できた」、「他クラブの職業奉仕活動や考え方が参考になった」、「新入会員には年 3 回職業奉仕に関する研修を行っている」、「小中学生の職場体験に積極的に協力している」、「こんなサービスをしたら、お客様に喜ばれてリピーターが増えた」、「職業奉仕活動の受益者がロータリアンであることを再認識させ

られた有益なセミナーでした」、「大変活発なセッションで勉強になった」、「このような取り組みは建設的で、何度も繰り返して行うべきだ」等の意見が寄せられ、クラブ内では議論できない有意義な時間を過ごすことができたという意見が多くを占めました。その一方、「職業奉仕の意味が何度話し合ってもわかりません」という率直な意見もありました。

「職業」というのは、お金を儲けるという意味があります。これは第一義的に自分のためのものであり、家族や従業員を養わなければなりません。そして「奉仕」とは、自分以外の人のために尽くすことです。職業は自分のためのもの、奉仕は自分以外の人のためのもの、全く逆の意味の言葉が一緒になって「職業奉仕」という言葉になっているため解りにくいのです。

これは完全なるロータリー用語であり、辞書には載っておりません。それと、職業奉仕という言葉には、「職業を営むことが、世のため人のための奉仕となる」という意味があります。

職業奉仕にとって、ここが一番の難解な点であり、この言葉を理解しなければ職業奉仕は永遠の謎となってしまいます。ロータリーはこれを説明するのに、「世のため、人のために奉仕をする心をもって、職業を営むべし」という言葉で言い表されております。この言葉の意味するところは、「人を欺くような、泣かせるような金儲けをしてはいけません。非社会的、非道徳的職業を営んではいけない。世のため、人のためになる職業を営まなければならない」と言っており、これは自分の職業に対して強く「倫理性」を要求しております。ロータリアンは各業界を代表する人の集まり。その人たちが、世のため人のためになるように自分の職業に携わっていくことで、社会にとって有益なものとなり、巡り巡って自分に戻ってくる。即ちこの言葉の本質は「職業倫理」を指しております。

最後に、第2部のテーブルディスカッション途中から、ご出席いただいた当地区 PDG 土屋亮平氏からは、「職業奉仕は商売繁盛の秘訣。難しく考えちゃいけない。自分の職場において、どんな姿勢で接したらお客様や社員あるいは地域社会に喜ばれるか。人に喜ばれるサービスをどう考え、行動してゆくかである。うちのクラブではすでにやっているが、そんな卓話を会員にしてもらったらいい。そうすれば、会員親睦も深まる。」とのお言葉を頂戴したことを紹介しておきます。

ご参加頂きましたこと大変ありがとうございました。



A テーブル発表
野田東 RC 沼野秀樹会員



B テーブル発表
松戸東 RC 中山政明会員



C テーブル発表
市川東 RC 山下清俊会員



D テーブル発表
松戸東 RC 幸松康彦会員



E テーブル発表
我孫子 RC 野田 進会員